

子ども特派員 わが街を行く！

この紙面は、自分の住んでいる街や校内活動を、自分たちで取材・編集する「子ども特派員」とともに編集しています。

今回の「子ども特派員」は、小絹小学校5年生の山下瑞希さん（下段左）、堀口美優さん（下段中央）、鈴木瞳さん（下段右）、野口和城さん（上段左）、倉持真子さん（上段中央）、鈴木麻未さん（上段右）が、絹の台桜公園を訪ねました。

笑顔・自然がいっぱい桜公園



公園に着くと、ザリガニ釣りをしている家族がいました。その中の小林さんに桜公園の印象を聞いてみると「自然がいっぱいで、安心できる公園」と話してくれました。わたしたちもザリガニ釣りをさせてもらいましたが、ザリガニは警戒心が強く、なかなか釣れませんでした。小林さんに「そっとやるといいよ」と教えてもらったら、やっと釣ることができました。

ローラーすべり台で遊んでいた皆川さん親子に桜公園の印象を聞いたところ「広くてみどりが多い」。犬の散歩をしていた上口さん家族は「緑がたくさんでとても気持ちが良い」。散歩をしていた小山さんは「自然がいっぱいあってとてもいいところ」。ブランコで遊んでいた中川さん親子は「緑がいっぱいの公園」と皆さん笑顔で答えてくれました。インタビューに答えてくれた人たちは、市内の人だけじゃなく、市外の人がたくさんいたので、桜公園は、有名な公園なんだなぁと思いました。

桜公園の魅力は、やっぱり自然がいっぱいなところですよ。木や花がたくさんあってきれいです。その中でも桜の木が一番きれいです。春には満開の桜を見ることができます。また、遊具がいっぱいあって、みんなが楽しく遊べる遊具ばかりです。とくにローラーすべり台はスピードが速くて一番楽しいです。



今回の特派員は、私達です！

わたしたち子ども特派員は、休日になると多くの家族連れが遊びに来る、絹の台桜公園に取材に行きました。当日は、やっぱりたくさんの人が遊びに来ていて、桜公園についてインタビューをしました。



7月28日には、今年で18回目となる「絹の台まつり」が行われました。当日は、かき氷やたこ焼き、焼きそばなどの出店が12店もありました。また、盆踊りや80本の当たりがでる抽選会などもあり、まつりに来ていた多くの人を楽しんでいました。